

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年05月18日

計画の名称	栃木県における雨に強い都市づくり（防災・安全）（重点計画）											
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）										重点配分対象の該当	○
交付対象	宇都宮市, 栃木市, 佐野市, 鹿沼市, 小山市, 真岡市, 那須塩原市, 下野市, 上三川町, 壬生町, 野木町, 高根沢町											
計画の目標	雨に強い下水道施設の整備を行い、浸水被害の軽減を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5,376	A	5,376	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H31末)
1	栃木県内の下水道による都市浸水対策整備区域を9,852ha（H30）から10,256ha（H31）に増加させる。 下水道による都市浸水対策整備区域 浸水対策完了済み面積（ha）	9852ha	10021ha	10256ha

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	管渠（ 雨水）	新設	田川第1地区雨水流出抑制 (A2-7-53)	雨水貯留・浸透施設設置補助	宇都宮市	■	■				1		策定済
	A07-002	下水道	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	管渠（ 雨水）	新設	雨水幹線（浸水対策）（A 2-8-53）	L=1.2km	宇都宮市	■	■				936		—
	A07-003	下水道	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	管渠（ 汚水）	新設	田川第2地区雨水流出抑制 (A2-8-58)	雨水貯留・浸透施設設置補助	宇都宮市	■	■				1		策定済
A07-004	下水道	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	管渠（ 雨水）	新設	中央地区雨水流出抑制（A 2-9-52）	雨水貯留・浸透施設設置補助	宇都宮市	■	■				1		策定済	
A07-005	下水道	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	管渠（ 汚水）	新設	清原地区雨水流出抑制（A 2-10-53）	雨水貯留・浸透施設設置補助	宇都宮市	■	■				1		策定済	
A07-006	下水道	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	管渠（ 雨水）	新設	河内地区雨水流出抑制（A 2-11-55）	雨水貯留・浸透施設設置補助	宇都宮市	■	■				1		策定済	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	管渠（ 雨水）	新設	上河内地区雨水流出抑制 (A2-12-51)	雨水貯留・浸透施設設置補助	宇都宮市	■	■				1		策定済
	A07-008	下水道	一般	栃木市	直接	栃木市	管渠（ 雨水）	新設	永野川左岸第1排水区幹線 (浸水対策) (A2-14-51)	L=0.6km	栃木市	■	■				82		—
	A07-009	下水道	一般	栃木市	直接	栃木市	管渠（ 雨水）	新設	永野川左岸第1排水区調整 池（浸水対策）(A2-14-5 2)	V=27,300m3	栃木市	■	■				131		—
A07-010	下水道	一般	佐野市	直接	佐野市	管渠（ 雨水）	新設	東部14号幹線（浸水対策） (A2-16-51)	L=0.5km	佐野市	■	■				150		—	
A07-011	下水道	一般	佐野市	直接	佐野市	管渠（ 雨水）	新設	東部9号幹線（浸水対策） (A2-16-52)	L=0.9km	佐野市	■	■				67		—	
A07-012	下水道	一般	佐野市	直接	佐野市	管渠（ 雨水）	新設	東部6号幹線（浸水対策） (A2-16-53)	L=0.6km	佐野市	■	■				18		—	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-013	下水道	一般	鹿沼市	直接	鹿沼市	管渠（ 雨水）	新設	千渡調整池（浸水対策） (A2-17-51)	貯留量V=9,956m3	鹿沼市	■					6	—	
	A07-014	下水道	一般	鹿沼市	直接	鹿沼市	管渠（ 雨水）	新設	府中雨水幹線（浸水対策） (A2-17-53)	L=0.44km	鹿沼市	■	■					270	—
	A07-015	下水道	一般	鹿沼市	直接	鹿沼市	管渠（ 雨水）	新設	日吉雨水幹線（浸水対策） (A2-17-58)	L=0.55km	鹿沼市	■	■					47	策定済
A07-016	下水道	一般	鹿沼市	直接	鹿沼市	管渠（ 雨水）	新設	富士山雨水幹線（浸水対策） (A2-17-59)	L=1.70km	鹿沼市		■					30	—	
A07-017	下水道	一般	鹿沼市	直接	鹿沼市	管渠（ 雨水）	新設	府中排水区（A2-17-60）	L=0.28km	鹿沼市		■					150	—	
	3か年緊急対策																		
A07-018	下水道	一般	鹿沼市	直接	鹿沼市	管渠（ 雨水）	新設	日吉排水区（A2-17-61）	L=0.13km	鹿沼市		■					20	策定済	
	100mm安心プラン 3か年緊急対策																		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-019	下水道	一般	小山市	直接	小山市	管渠（ 雨水）	新設	横倉第二排水区雨水幹線 (浸水対策) (A2-27-51)	A=59ha, L=2.2km	小山市	■	■				1,100		—
	A07-020	下水道	一般	小山市	直接	小山市	管渠（ 雨水）	新設	大行寺排水区調整池（浸 水対策） (A2-27-52)	V=30,000m3	小山市	■	■				405		—
	A07-021	下水道	一般	小山市	直接	小山市	管渠（ 雨水）	新設	大行寺排水区雨水幹線（ 浸水対策） (A2-27-53)	A=70ha, L=3.0km	小山市		■				16		—
A07-022	下水道	一般	真岡市	直接	真岡市	管渠（ 雨水）	新設	真岡処理区雨水幹線（浸 水対策） (A2-29-60)	A=0.1ha, L=0.1km	真岡市	■	■				55		—	
A07-023	下水道	一般	真岡市	直接	真岡市	管渠（ 雨水）	新設	二宮処理区雨水幹線（浸 水対策） (A2-30-54)	A=3.3ha, L=0.5km	真岡市	■	■				98		—	
A07-024	下水道	一般	那須塩原 市	直接	那須塩原市	管渠（ 雨水）	新設	北那須処理区雨水幹線（ 浸水対策） (A2-35-51)	A=12.5ha, L=0.5km	那須塩原市	■	■				250		—	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-025	下水道	一般	下野市	直接	下野市	管渠（ 雨水）	新設	下野市中央処理区雨水幹 線枝線（浸水対策）（A2- 42-51）	A=7.3ha, L=0.7km	下野市	■	■				631		—	
	A07-026	下水道	一般	上三川町	直接	上三川町	管渠（ 雨水）	新設	上三川町中央処理区雨水 幹線枝線（浸水対策）（A 2-43-51）	A=93.3ha, L=1.0km, V=11, 50 0m3	上三川町	■	■				363		—	
A07-027	下水道	一般	壬生町	直接	壬生町	管渠（ 雨水）	新設	北部大3・7排水区雨水幹線 枝線（浸水対策）（A2-49 -51）	A=2.0ha, L=0.4km	壬生町	■	■				320		—		
A07-028	下水道	一般	壬生町	直接	壬生町	管渠（ 雨水）	新設	北部第10・11排水区雨水 幹線枝線（浸水対策）（A 2-49-52）	A=1.8ha, L=0.3km	壬生町	■	■				85		—		
A07-029	下水道	一般	野木町	直接	野木町	管渠（ 雨水）	新設	潤島地区雨水幹線（浸水 対策）（A2-50-51）	A=25ha, L=6.4km	野木町	■	■				50		—		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-030	下水道	一般	高根沢町	直接	高根沢町	管渠（ 雨水）	新設	鬼怒川第3-1幹線（浸水 対策）（A2-52-51）	L=0.2km	高根沢町	■					90		—
											小計						5,376		
											合計						5,376		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

計画策定主体（栃木県）にて評価を実施

事後評価の実施時期

平成31年度繰越事業完了後の令和3年度に実施

公表の方法

栃木県ホームページにおいて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

雨水対策施設整備を実施したことで、都市浸水対策達成率が向上した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

引き続き、整備計画「栃木県における災害に強い都市をつくる下水道整備（防災・安全）（重点計画）（計画期間：令和2年度～令和6年度）」において、持続可能な下水道事業の実現に向け、浸水対策及び施設の耐震化対策を推進する。

